



REPORT 2024

さわやか信用金庫
半期レポート

2024年4月1日～2024年9月30日

夢と未来のサポーター



さわやか信用金庫

業績業況

2024年度上期期末残高は2024年3月末と比較して預金が61億円増加、貸出金が32億円減少し、預貸率は58.5%となりました。

収益面では、前年同期比で増収増益となりました。資金運用収益を主な要因とした収入の増加と、経費削減を主な要因とした費用の減少によって、経常利益は2,699百万円、当期純利益は1,925百万円、コア業務純益は2,212百万円となりました。

03. 自己資本の充実の状況(バーゼルⅢ)に係る開示

(単位：百万円・%)			
項目	2024年3月末	2024年9月末	
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	71,754	73,528	
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	582	709	
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	71,171	72,819	
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	767,710	777,861	
自己資本比率((ハ)/(ニ))	9.27%	9.36%	

(注)信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

04. 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円・%)			
区分	2024年3月末	2024年9月末	
金融再生法上の不良債権(A)	30,701	30,644	
うち破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,896	1,697	
うち危険債権	25,877	25,313	
うち要管理債権	2,928	3,633	
保全額(B)=(C)+(D)	27,821	27,778	
担保・保証等による回収見込み額(C)	25,442	25,387	
貸倒引当金(D)	2,379	2,390	
保全率(E)=(B)/(A)	90.62	90.65	
正常債権(F)	890,897	886,917	
合計額(G)=(A)+(F)	921,599	917,562	
不良債権比率(H)=(A)/(G)	3.33%	3.34%	

金融再生法による開示債権には、貸出金以外の債権(債務保証見返、未収利息、仮受金、外国為替等)が含まれていません。

(注)本表作成については、原則として本決算と同様な方法で数計の集計を行っております。
※記載の数値はすべての単位未満の端数を切捨て、比率は円単位で算出し表示桁未満四捨五入しております。

05. 業種別貸出金残高

(単位：百万円・%)					
業種	2024年3月末		2024年9月末		
	残高	構成比	残高	構成比	
製造業	66,188	7.3%	66,881	7.4%	
建設業	52,912	5.8%	51,827	5.7%	
情報通信業	28,390	3.1%	28,613	3.1%	
運輸業、郵便業	20,493	2.2%	15,535	1.7%	
卸売業、小売業	77,081	8.4%	77,108	8.5%	
不動産業	389,708	42.7%	393,476	43.3%	
学術研究、専門・技術サービス業	31,767	3.5%	32,182	3.5%	
飲食業	30,168	3.3%	30,249	3.3%	
生活関連サービス業、娯楽業	18,493	2.0%	18,341	2.0%	
その他のサービス業	54,885	6.0%	53,237	5.9%	
その他	18,412	2.0%	18,071	2.0%	
個人(住宅、消費、納税資金等)	124,392	13.6%	124,164	13.6%	
合計	912,893	100.0%	909,690	100.0%	

06. 有価証券の時価情報

(単位：百万円)								
科目	2024年3月末				2024年9月末			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	375,264	▲5,728	6,427	12,155	406,330	▲7,573	6,262	13,835
株式	2,819	51	228	177	2,535	▲256	80	336
債券(国債・地方債・社債)	295,439	▲8,240	119	8,360	325,773	▲10,016	191	10,208
その他(外国証券、投資信託)	77,005	2,461	6,080	3,618	78,021	2,699	5,990	3,290

科目	2024年3月末				2024年9月末			
	時価	差額	うち益	うち損	時価	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	5,109	9	15	5	5,098	▲1	6	8

本開示01～06(04を除く)は単位未満を切り捨て、比率は表示桁未満を切り捨てて表示しております。

ごあいさつ

日頃から、さわやか信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

2024年9月末における経営内容を取りまとめ「さわやか信用金庫半期レポート2024」を作成いたしました。ぜひ、本誌をご高覧いただきますようお願い申し上げます。

引き続き皆さまのご支援とお引き立てを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理事長 篠 啓友

タグライン

「夢と未来のサポーター」

※タグラインは当金庫の経営理念を端的にあらわす言葉です。
さわやか信用金庫は地域の皆さまの「夢と未来のサポーター」であり続けます。

経営理念

さわやか信用金庫は
地域に根ざし
人々に寄り添い
中小企業とともに歩みます。

あらゆる課題に向き合い
あらゆる変化に挑み
明るい未来を創造します。

行動指針

COMPLIANCE

法令等の遵守

SOLUTION
課題の解決

SPIRIT
挑戦する心

SMILE
笑顔

当金庫は、あらゆる課題や変化に挑戦し、
常に感謝の気持ちと笑顔を忘れずに
地域の皆さまのお役に立ち続ける金庫を目指します。

第八次さわやか3カ年計画(2024～2026年度)

2024年度から取り組み始めました「第八次さわやか3カ年計画」は、その最終年度に100周年を迎えることから、「100周年、未来への挑戦」をテーマに策定しました。100年間の大きな環境変化の中で、信用金庫の使命を果たしてきたことを関係する全ての人々に感謝し、さらに成長を遂げるための新たな出発点とします。

100周年、未来への挑戦

～地域の持続的発展と明るい未来の創造～

新たな3カ年へ(5つの取り組み)(2024～2026年度)

1. 100周年に向けて

・お客さまとのリレーションシップ強化

2. 課題解決型営業強化

・事業所および個人先への支援強化

3. 地域への支援

・安全・安心な街づくりへの支援
・地域コミュニティへの参画

4. 金庫の体質強化

・財務体質の強化
・SDGs・GXへの取り組み
・営業基盤の強化
・セキュリティ対策の強化
・生産性向上

5. コンプライアンスと職員のやりがい向上

・コンプライアンス態勢の強化
・職員が活躍する仕組みづくり



当金庫の概要

所在地	本部:東京都大田区萩中2丁目2番1号 本店:東京都港区三田5丁目21番5号	店外ATM	12カ所
創立日	1926(大正15)年11月11日	従業員数	946人
出資金	136億円	営業地区	東京都 23区・八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・昭島市・調布市・町田市・小金井市・小平市・日野市・国分寺市・国立市・西東京市・狛江市・多摩市・稲城市
会員数	78,901人	神奈川県	【横浜市】鶴見区・神奈川区・港北区・緑区・青葉区・都筑区 【川崎市】全区 【相模原市】(旧津久井町・旧相模湖町・旧藤野町・旧城山町を除く)
預金量	1兆5,545億円		(2024年9月30日現在)
融資量	9,096億円		
店舗数	63店舗(うち8出張所)		

さわやか信用金庫は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

17 パートナリシップで
目標を達成しよう

法人・事業主のお客さまへの取り組み

各ステージに応じた課題解決および中長期的な成長を支援するソリューションを提供します。

創業期

2024年度上期 創業支援融資の 取扱件数・金額

● 金額	8,602 百万円
● 取扱件数	586 件

※設立後5年以内の法人先が対象

課題解決事例 「独立開業に伴う創業計画書策定支援」

卸売業(建材卸売)

課題 業界経験を経て独立も、創業間もなく事業計画書の策定ができていませんでした。

提案 事業内容や資金計画を具体的にするため、東京都よろず支援拠点を紹介し、専門家のアドバイスの下、創業計画書の策定を提案しました。

解決 専門家と連携し、事業内容を整理・明確化したことで、妥当性のある創業計画書を策定できました。また、資金計画に沿って、創業融資を支援することができました。

創業支援に係る取り組み

当金庫は、地域の活性化を目指し、創業支援に係る以下の取り組みを実施しています。

○外部提携機関との連携

創業計画の策定支援を実施することで、創業を目指す方々が自信を持って事業をスタートできるよう、専門的なアドバイスを提供しています。

○自治体との連携

大田区の創業支援施設「六郷BASE」に入居する事業者や品川区の創業支援施設「SHIP」に入居する事業者に対して、経営相談や資金相談に対応しています。

○ビジネスグランプリへの協賛

品川区の「ウーマンズビジネスグランプリ」や「ビジネス創造コンテスト」に協賛し、地域の優れたビジネスプランを応援しています。

○創業セミナーの開催

定期的に創業セミナーを開催し、実践的な知識やノウハウを提供しています。

○創業支援融資の実績

創業支援融資の取扱件数は586件、金額は86億円に達し、創業実現の後押しをしています。

今後も地域の創業支援に積極的に取り組み、創業を志すお客さまのサポート体制を整えていきます。

成長期

成熟期

事業性評価・伴走支援

お客さまの事業内容や成長可能性等を評価する「事業性評価」に取り組み、これまでに累計で5,977先の評価を実施しました。2024年度においても、事業性評価を通じてさまざまな経営課題を解決するための「課題解決融資のご提案」を継続的に実施しております。

事業再構築補助金

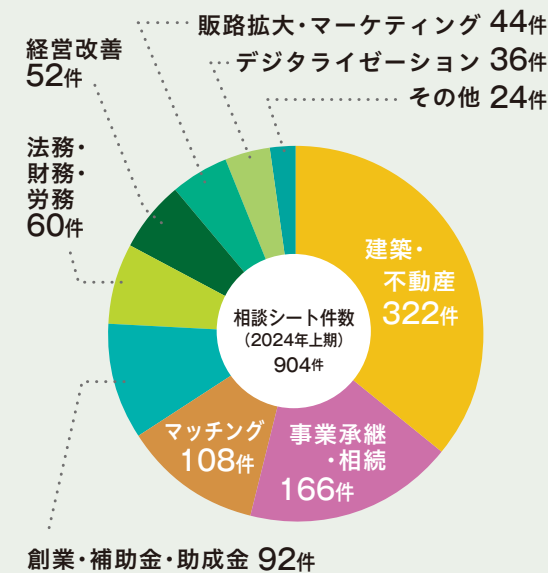
コロナ禍以降における事業環境の変化に対する課題解決として、事業再構築補助金を活用した支援を行ってきました。継続的に成長できる分野への参入を目指す事業者に計画策定の支援等を実施しました。第1回～第12回までに累計で607先の申請を支援し、内325先で補助金が採択となりました。

簡易経営改善計画の策定

伴走支援を強化するため、2022年4月より「簡易経営改善計画」の策定支援を実施しています。原材料価格の高騰等、厳しい経営環境が続くお客さまに対して、課題を共有しながら経営改善計画策定の支援をしていく取り組みです。

これまで計画の策定が難しいと感じていた経営者の方へも幅広く丁寧な支援しており、2022年度から現在まで累計391先への取り組みを実施しました。

コンサルティング関連の相談受付実績



課題解決事例 「同業種交流会を活用した販路開拓支援」

建築業(内装工事業者)

課題 代表者は、経営全般を担っている中で十分な営業活動ができず、新規取引先の確保に難航していました。

提案 当金庫主催の「とことん応援同業種交流会 2023in BMC(内装業)」への参加を促し、新たな販路開拓のきっかけづくりを提案しました。

解決 交流会を通じて、同業種の事業者と面談し、2社との新規取引が実現しました。また、受注に対する運転資金もサポートし、包括的な販路開拓支援を行うことができました。

課題解決事例 「代表者の高齢化に伴う事業承継支援」

運送業

課題 代表者が高齢となり、自社の役員(創業者一族ではない)に事業承継したいが、進め方が分かりませんでした。

提案 専門家(税理士法人レガシィ)を紹介し、承継のスキーム検討(従業員承継・親族株式買取等)、および株価の算定を提案しました。

解決 承継スキームにもとづき、内部昇格による事業承継を実現できました。また、事業承継に伴う資金のサポートを行うことで、代表者が安心して経営から退き、法人存続に向けた支援も実現できました。

さわやか信用金庫は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

8 働きがいも
経済成長も

人材育成

各種取り組みを通じて、職員の課題解決型営業能力強化に向けた人材育成に取り組んでいます。

2024年度上期実績

○本部へのトレーニー研修の実施

コンサルティングセンター…3名派遣
審査部…3名派遣

○外部機関へのトレーニー派遣

東京都よろず支援拠点…2名
東京都立産業技術大学院大学…1名

○eラーニングコンテンツの充実で自己啓発をサポート

○営業職員のMVP制度を設け、お客さまの課題解決に資する実績を表彰
⇒20代3名が表彰

○公的資格や各種検定試験取得サポート

中小企業診断士を目指す会 5名所属
FP1級を目指す会 4名所属

〈主な資格保有者数〉

中小企業診断士…25名、社会保険労務士…4名、
宅地建物取引士…79名、FP1級…18名、CFP…7名、
FP2級…432名、AFP…29名

○お客さまとのお契約に応じたテラーの表彰
⇒6名が表彰

さわやか信用金庫は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナリシップで
目標を達成しよう

トピックス

第13回さわやか信用金庫物産展・ とことん応援交流会の開催

2024年10月18日に大田区産業プラザPiOにて、第13回さわやか信用金庫物産展を開催しました。今年は、能登半島地震で甚大な影響を受けた事業者の皆さまを応援する特別企画「能登復興応援コーナー」を設けました。

当金庫お取引先48社と地方の13信用金庫のお取引先25社と、能登地方の2信用金庫のお取引先12社の85社が出展しました。当日は、約2,300名のお客さまにご来場いただき大いに賑わいました。

また、各社の得意分野を紹介し、新たなネットワークを構築することを目的に、製造業(金属加工・樹脂加工)および建築業の同業種交流会を同時開催しました。製造業31社、建築業18社が参加し、活発な情報交換・ニーズの共有化が行われました。



会場の様子 ▲



能登復興応援コーナーの様子 ▲

大森支店開設100周年 新装開店



テープカットの様子 ▲

おかげさまで、大森支店は2024年12月15日に開設100周年を迎えます。昨年来建設を進めてきた新店舗も完成し、2024年10月7日に新装開店しました。オープニングセレモニーには、鈴木晶雅大田区長を始め、当金庫総代をお招きしてテープカットセレモニーを開催しました。

金融リテラシー課外授業の実施



授業の様子 ▲

聴も通じて楽しく学ぶ内容となっており、子供たちはお金に関する展示コーナーも見学しました。授業の最後には当金庫 Mascot の「まめたん・まころん」が登場し、子供たちは大喜びでした。

2024年9月27日に大森支店にて、関東財務局・東京財務事務所から講師をお招きし、大田区立大森第一小学校・中富小学校の児童に向けて、「お金に関する課外授業」を実施していただきました。クイズや動画視

お楽しみ年金観劇会の実施



会場の様子 ▲

2024年7月11日に明治座にて、さわやか会らくらく倶楽部「お楽しみ年金観劇会」を開催し、734名のお客さまが参加されました。今回の観劇は、松平健芸能生活50周年記念公演として、第一部「暴れん坊将軍」、第二部「マツケン大感謝祭」の二部構成で、参加者の皆さまは大変楽しいひとときを過ごされました。

ごみゼロウォークの取り組み



活動の様子 ▲

大田区が区民の健康増進と区内の美化を目的として実施する「ごみゼロウォーク」事業に、当金庫は初の民間企業参加者として取り組んでいます。

「ごみゼロウォーク」の様子は専用のタイムラインに投稿し、活動の発信も行っています。

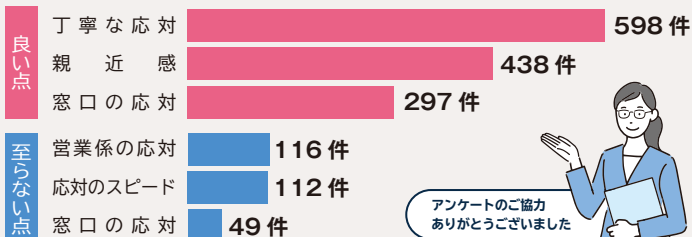
出資会員様アンケートの結果

出資会員様向けにアンケート調査を行っております。会員様の率直なご意見・ご要望をお伺いし、金庫業務に積極的に反映させてまいります。特に、応対等の面で多く寄せられたご意見を右に掲載しました。

〈アンケート調査結果〉

調査期間 2024年7月10日～8月30日
回答先数 1,054先

主な調査結果



夢と未来のサポーター

さわやか信用金庫

〒144-0047 東京都大田区萩中2丁目2番1号 TEL 03-3742-0624(経営企画部)
ホームページアドレス <https://www.sawayaka-shinkin.co.jp/>